

平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	搜索救助に関する国際ワークショップ開催経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度開始		担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項イ		関係する計画、通知等	－				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海上における船舶間の衝突等を防止するため、ARF参加国間の信頼醸成措置を促進する必要性が高まっており、その具体的取組の1つとして、マルチの枠組で搜索救助分野における協力を進めようとの機運が高まりつつある。この機を捉え、アジア太平洋地域の各国を対象に政府関係者及び有識者の参加するワークショップを開催し、アジア太平洋諸国の捜査救助に関する能力向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ARF参加国の政府関係者及び有識者を招き、搜索救助に関するワークショップを東京において開催する。具体的には、海外の専門家を招き、世界各地における搜索救助分野における協力の実例や直面している課題を発表してもらい、地域における協力がどのような形であるべきかを議論する。その議論を通じて搜索救助に関する各国の意識を高め、能力向上をはかる。東京においてワークショップを開催するための①我が国有識者の出席経費(謝金、交通費等)、②会議開催経費(備品代、会食経費等)、③各国からの招へい経費(航空賃、滞在関係費等)を負担する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	－	－	－	4		
		補正予算	－	－	－	－		
		繰越し等	－	－	－	－		
		計	－	－	－	4		
	執行額		－	－	－			
	執行率(%)		－	－	－			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	ワークショップ参加国数(地域における搜索救助分野における協力の活性化)		成果実績	国	－	－	－	9
			達成度	%	－	－	－	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	ワークショップ開催数/年		活動実績 (当初見込み)	回	－ ()	－ ()	－ ()	－ (1)
単位当たりコスト	3,927(千円/1回)		算出根拠	ワークショップ開催経費(3,927千円/ワークショップ開催数(1回))				
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	ワークショップ開催経費	2						
	参加者接遇経費	2						
	謝礼	0.1						
計	4							

事業所管部局による点検					
	項 目		評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	我が国の安全保障の確保は、すべての国民がその便益を享受するものであり、また、国が実施すべき事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	本件会議に要する経費は、本件会議の議題において発表を行う有識者の参加旅費や最小限の会議経費に限定されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	利用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	我が国の安全保障の確保は、我が国が主体的に各種フォーラムへ参加し、安全保障専門家との相互理解を促進することを通じて実効的に実現されるものである。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	本件会議の開催を通じて、ARF参加国の間で捜索救助に関する幅広い意見交換をすることで、捜索救助協力を行う上での問題点に関する認識の統一を図る上で大いに成果が期待される。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年
					新25-13

個別事業名: 捜索救助に関する国際ワークショップ開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)

外務省
4百万円

[ARF参加国の政府関係者および有識者を招き、捜索
救助に関するワークショップを開催する。]



(一般競争入札)

A. 株式会社〇〇
4百万円

[ワークショップ開催運営業務ならびに
招へい者の航空券、宿舎、配車等の手配]